

保護者様

南の丘学園袋井南中学校長 中村 悟史

## 2学期学校評価から見る袋井南中学校の姿

余寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御清勝のこととお慶び申し上げます。

さて、12月には御多用の中、学校評価アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。アンケートの集計及び分析を行い、主な質問項目について、1学期学校評価アンケートの結果と比較し、考察しました。今回の結果や自由記述の御意見をもとに、これまでの取組や生徒への支援の在り方について考え、来年度の教育活動に生かしていきたいと思っております。

## (1) 学校が楽しい

	1学期	2学期
生徒	87%	90%
保護者	87%	88%

新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、生徒たちは学習や部活動などに一生懸命取り組みました。2・3年生は南風祭を実施し、学級ごとにすばらしい歌声を響かせました。これからも生徒が様々な場面で活躍し、学校が楽しいと感ずることができるよう支援していきます。

## (2) 明るいあいさつをしている

	1学期	2学期
生徒	78%	81%
保護者	79%	82%

「あいさつを、明るく、いつでも、先に、伝えよう」という学園あいさつスローガンのもと、生徒たちはあいさつ運動に積極的に取り組んでいます。12月には生徒会役員と専門委員長が南小と高南小に出向いて、小学生とともにあいさつ運動を行いました。地域にも明るいあいさつが響き渡るよう、御家庭でも声掛けをお願いします。

## (3) 元気な返事をしている

	1学期	2学期
生徒	80%	79%
保護者	74%	78%

コロナ禍で、大きな声を出すことが難しくなっていますが、今後も相手に伝わる声の大きさを返事ができるよう指導していきたいと思っております。

## (4) いつでも笑顔で生活している

	1学期	2学期
生徒	77%	75%
保護者	76%	77%

学習や進路への不安、部活動や友人関係の悩みなどを抱えながらも、常に穏やかで、笑顔を保ちながら生活している生徒が多く見られます。今後も生徒一人一人を大切に、4つの承認「存在・意欲・行動・成果」を強化していきたいと思っております。

## (5) 授業がわかる

	1学期	2学期
生徒	89%	88%
保護者	67%	73%

どの学級も落ち着いた態度で授業に取り組み、個々の力を伸ばそうと努力しています。ICTを活用した授業も進められ、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思っております。しかし、自分の意見を発表することにおいては、やや消極的な面が見られます。自分の思いを自信を持って表現できる生徒の育成に努めていきたいと思っております。